

備え、できていますか？

“もしものとき”にそなえて、考えておきたいこと

参加無料

やまぐち 防災 シンポジウム



2025.

2/1.

13:30~16:00

要事前申込

定員800名(先着順)

山口県健康づくりセンター

多目的ホール 山口県山口市吉敷下東三丁目1番1号

総合司会 柴田まゆみ

パネルディスカッション

**私たちにできること！
災害に備える家族と地域のチカラ**



ファシリテーター

三浦房紀
(山口大学名誉教授)

パネリスト

小島直美 (下関地方気象台長)

山本昇治 (KRY気象予報士)

柴田まゆみ (フリーアナウンサー)

藤本もも (自主防災アドバイザー(予定))

基調講演

KRY気象予報士 **山本昇治**

気象キャスターは
何を考えながら
天気予報を伝えている
のか？



主催

**山口県
下関地方気象台**

[お問い合わせ] やまぐち防災シンポジウム事務局
株式会社コア TEL:083-932-1300
(受付／平日9:00~18:00)

▼▼ やまぐち防災シンポジウム出展機関 ▼▼



山口大学地域レジリエンス研究センター
防災・減災グループ
Disaster Prevention and Mitigation Group

少子高齢化が進んだ地方都市において、自然災害、医療介護問題、感染症問題等に対応しながら災害からのレジリエンス（回復力）を備えた社会モデルを創成することを目指し、山口大学の複数学部の教員が協力して様々な研究を行っています。



過去の災害の痕跡を調べるために地層採取の様子

**津波や液状化現象などを
テーマにした実験を通じて、
防災の重要性を楽しく学べます。**

津波実験では、風が起きた波と地震が引き起こす津波の違いを比較し、その発生メカニズムと脅威を視覚的に理解できます。



下関地方気象台

<https://www.jma-net.go.jp/shimonoseki/>



大村印刷株式会社

大村印刷は、印刷事業に加え、地域社会を支える製品の提供にも取り組んでいます。

紙製品からデジタル分野まで幅広い防災・備蓄製品を展開し、自治体や地域社会における社会課題の解決に貢献します。



**LPガスの接続がワンタッチができる
低圧用LPガス発電機**

停電でも安心

- 緊急時にすぐ使用できる
- 安心して使用できる
- 燃料劣化の心配なし



株式会社三友は、
道路建設関連工事、土木建設資材
の販売及び工事、建物の外装材、LPガス、
コンピュータ周辺機器、ドコモ携帯電話の販売に加え、
災害に対する事前防災・減災等のインフラ整備を行っております。
又、「地域のより幸せな生活と環境をつくるシステムベンダー」を経営理念として、私たちは、より幸せで健康な未来のために時代をサポートします。

株式会社 三友

地域のより幸せな
生活と環境をつくる
システムベンダー



申込方法 申込締切:1月24日金

**シンポジウムの参加には事前申込が必要です。
下記いずれかの方法でお申込みください。**

▶ **申込フォーム**

スマートフォン・タブレット等で右の2次元コードを読み取って、
申込フォームにお進みください。



▶ **郵便はがき(締切当日消印有効)**

参加人数、代表者様の氏名（フリガナ）、性別、年代、電話番号、
お住いの自治体を明記の上、下記宛にお送りください。

〒753-0075 山口県山口市中園町7-40 c-court1F

株式会社コア内「やまぐち防災シンポジウム」係

※お申込み後に定員となり受付できなかった場合は、事務局より代表者様に連絡差し上げます。

会場案内

山口県健康づくりセンター

山口県山口市吉敷下東三丁目1番1号

